小・中・高等学校の保護者の皆様へ



宮崎県警察本部 少年課からのお願い

かけがえのない大切な子供たちの「命・人権・可能性」を力を合わせて守りましょう！

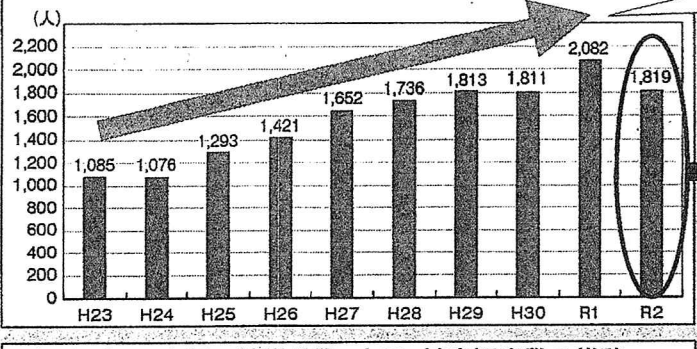
～我が子を「インターネット・SNS利用に起因する犯罪」の被害・加害者にしないために～



① 今、何が起きているの？

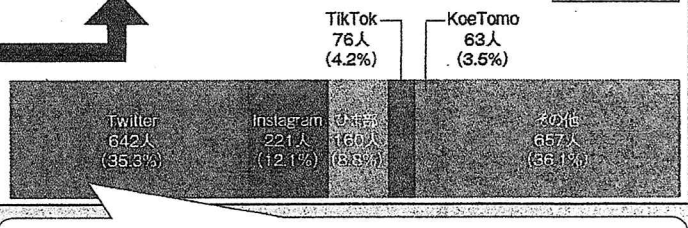
※ 数値は、全国のデータ（令和2年まで）
※ “児童”：18歳未満の者を指す

● SNSに起因する事犯の被害児童数の推移
（平成23年～令和2年）



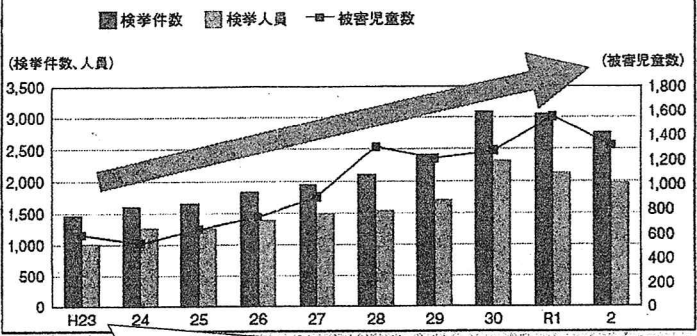
○SNSをきっかけとして性被害にあった児童数は、増加傾向です。この10年で2倍近くに増えています。

● 被疑者と被害児童が知り合うきっかけとなったサイトの割合（令和2年）



○よく使われているSNSを通じて被疑者と被害児童が接触していることがわかります。

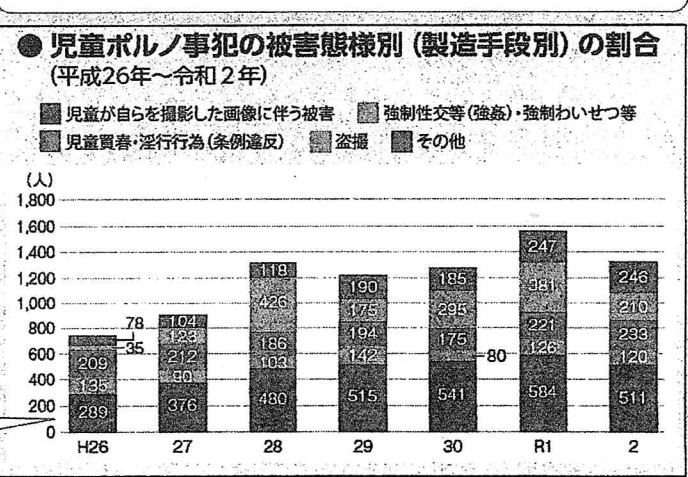
● 児童ポルノ事犯の検挙件数・人員、被害児童数の推移
（平成23年～令和2年）



○児童ポルノに関する検挙件数等もこの10年で2倍近くに増えています。

○「児童が自らを撮影した画像に伴う被害」の割合が最も高く、その数も増加しています。

● 児童ポルノ事犯の被害態様別（製造手段別）の割合
（平成26年～令和２年）



※ 『少年からのシグナル（令和3年 警察庁）』より

“よく使われているSNS” を通じて被害にあっている

“自画撮り”画像の送信による被害が増えている

スマホを使用する児童なら・・・
誰もが性被害にあう危険性がある